

平成 25 年度前期昇龍道プロジェクト事業

東南アジア部会の開催



昇龍道プロジェクト

第1回 東南アジア部会

日時:平成25年6月19日 (水) 13:30~15:30

場所:中部運輸局11階共用会議室

議題:1. 昇龍道プロジェクトの東南アジアへの取り組み

- ① 東南アジア市場の現状と我が国の取り組み
- ② 東南アジア5カ国へのプロモーションの予定
- ③ 受入環境の整備、ホスピタリティの向上

2. 東南アジア市場の現状(海外旅行の状況及び趣向)

- ① 東南アジアの訪日旅行の現状と課題
- ② ASEANからのムスリム観光客の受け入れ
- ③ 高山市への訪日状況

3. インバウンド推進にあたっての課題



第2回 東南アジア部会（ASEANからのムスリム観光客受け入れセミナー）

日時:平成25年7月11日 (金) 13:30~16:30

場所:名古屋ダイヤビルディング2号館

- 講演:1. 「インバウンド観光市場としてのASEAN」について
2. 「日本におけるムスリムフレンドリーサービス」について
3. 「インドネシアからのムスリム観光客」について

平成25年度前期 中国・香港へのプロモーション実績



昇龍道プロジェクト

中国 2013北京国際旅游博覧会(BITE)出展（平成25年6月21日～23日）

◇北京での出展事業は、昇龍道プロジェクトとして初の試み

: 中国は、訪日旅行促進事業(ビジット・ジャパン事業)において、最重点市場と位置づけられる市場であり、昇龍道地域のさらなる認知度向上を目指すため、昇龍道春夏秋冬百選、ウェルカムカード、エンジョイチケットセット、セントレアリムジンをはじめとしたPRした。

中国 ゴルフ雑誌メディア招請（平成25年8月6日～10日）

◇中国ゴルフ雑誌記者がゴルフと昇龍道の魅力を取材

: 中国では経済発展とともにゴルフ人口が増加傾向にあり、特に富裕層の間では海外でのゴルフツアーが注目されており、中国ゴルフ雑誌に掲載いただくことで、ゴルファー達へ当該地域の多彩な魅力を伝え、認知度向上を図り、中国特に北部からの誘客促進を図る。

香港 香港国際旅遊展(ITE)2013出展（平成25年6月13日～16日）

◇香港の旅遊展で昇龍道の魅力を発信

: 個人旅行者の多い香港で、北陸地域を中心に昇龍道の魅力をPRし、夏休みの旅行を促した。



北京BITE



ゴルフ雑誌招請



ITEブース

昇龍道台湾ミッションの概要①（H25.5.13～5.15）

1. 「昇龍道」として、まさに一体的なプロモーションを行う！

昇龍道プロジェクト推進協議会三田会長（中部経済連合会会長）、永原副会長（北陸経済連合会会長）が揃い踏みで参加、中部運輸局長のほか三重県副知事、岐阜市長、高山市長、郡上市長、下呂市長など自治体や加賀屋さんなど民間から総勢80名を超えるミッション団が、台湾政府観光局、台湾観光協会、航空会社、旅行会社、メディアを訪問。中部・北陸9県を跨る「昇龍道」として、まさに一体的なプロモーションを行った。



5.13出発式(セントレア)にてテレビ取材
の状況
テレビ取材: CBC、中京テレビ、メーテレ

5.14 台湾観光協会頼会長との
覚書締結の状況



また、商談会を並行して行うと共に、今回のミッション向けに準備した昇龍道春夏秋冬百選、昇龍道ウエルカムカード、インバウンド向け交通切符や、5月下旬から再開するセントレアリムジン(セントレア～名古屋市内)などをPRし、FITなど個人旅行が中心の台湾観光客向けのプロモーションを行った。



観光セミナー

昇龍道台湾ミッションの概要②（H25.5.13～5.15）

2. 昇龍道台湾ミッションでの大きな成果

① 台湾政府観光局、台湾観光協会をはじめ、今回のミッションに対する反響は大きく、昇龍道プロジェクトの意義を高く評価して頂くとともに、日本好きの台湾リピーターが、東京、北海道、京阪神などの人気地に次ぐ新しい観光ルートを探しはじめているので、大変よいタイミングであるとの声が多かった。

② 今回、昇龍道プロジェクト推進協議会は、台湾観光協会との間で「観光及び友好交流における協力覚書」を締結し、台湾側の昇龍道プロジェクトへの支援を含む日台間の交流を深化させることとしたが、その際、台湾観光協会の頼会長から、「今回の覚書締結は、日台間の協力の始まりを意味するものであり、今後、双方が努力し、また、知恵を出し、日台間の観光交流人口を現行の300万人から400万人に増やす目標を実現したい。」との力強い言葉を頂いた。



5.14 台湾観光協会頼会長との覚書締結後の状況

3. 「日本の観光物産博」で昇龍道ブースを展開

台湾から昇龍道へのインバウンド推進のため、今回のミッションに引き続き「日本の観光物産博2013」（5月17日から19日、来場者数約4万人）が台北駅において開催され、日本全国から全76ブースの出展がある中で、24ブースに出展し、昇龍道ブースとして統一的にプロモーションを行い、好評を博した。

また、同時に台北駅に隣接するショッピングモールにおいて、昇龍道の銘酒などの物産を販売する「昇龍道物産即売会」においては、商品の大半が売り切れるほど、大盛況であった。



5.17 台北駅での「日本の観光物産博」及び「昇龍道物産即売会」の状況

平成25年度前期 台湾へのプロモーション実績



昇龍道プロジェクト

旅行会社招請（平成25年6月2日～6日）

- ◇昇竜道ミッション、日台観光サミットと連携し、旅行会社を招請
：「昇龍道ミッション」で意見交換した旅行会社、航空会社、旅行雑誌社及び志摩市で開催された「日台観光サミット」に参加した旅行会社、航空会社の各幹部らを招請し、昇龍道観光の商品造成の促進を図った。

富士山世界遺産登録の旅行商品造成（平成25年5月19日～23日）

- ◇世界文化遺産への登録された富士山への旅行商品を造成
：富士山が世界文化遺産への登録を見込み、台湾からエアライン系旅行会社を招請し、世界遺産登録に合わせて商品化を図った。

レンタカー旅行商品の造成（平成25年8月22日～25日）

- ◇レンタカーを使った商品造成を促すために旅行会社やブロッガーを招請
：台湾で人気が出てきているレンタカーを使った旅行商品を造成するために旅行業者やFITでもレンタカーを使った昇龍道を魅力満喫するためのPRを図るためにブロッガーを招請した。

パワーブロッガー及び旅行会社招請（平成25年8月22日～25日）

- ◇名古屋での都市型観光の魅力を発信
：パワーブロッガーによる名古屋情報発信のほか、FIT旅行を造成する旅行会社への販促支援等を実施し、台湾からのセントレアを利用した昇龍道・名古屋への誘客促進を図った。



旅行者招請交流会



富士山旅行社招請



レンタカー招請

平成25年度前期 東南アジアへのプロモーション実績



昇龍道プロジェクト

タイ 旅行会社・ブローガー招請（平成25年5月25日～30日）

◇タイからの個人旅行者増加のために旅行会社・メディアを招請
:タイのFIT旅行者に影響力の高いブローガー及びFIT向け商品の造成に意欲的な旅行会社の関係者を招請。なお、本事業では、「昇龍道春夏秋冬百選」「昇龍道ウエルカムカード」「昇龍道エンジョイチケット」「セントレアリムジン」を活用。

タイ テレビ番組・旅行商社招請（平成25年7月9日～14日）

◇タイへの昇龍道旅行の魅力を伝えるためにテレビ番組を招請
:タイの人気旅行番組「Say Hi!」の撮影を誘致し、昇龍道の魅力を伝えた。今回撮影した内容は、旅行博「TITF2013」（8月）に合わせて放送されました。

タイ TITF2013 に出展（平成25年8月15日～18日）

◇タイにおける昇龍道地域の認知度向上とタイからの訪日旅行者の増加を目指す。
:タイで昇龍道を周遊する商品を販売する旅行会社を招請し、旅行商品の造成を促すとともに、タイでの認知度向上のためにタイで開催される旅行博へ出展

シンガポール NATAS2013 に出展（平成25年8月16日～18日）

◇シンガポールにおける個人旅行者への昇龍道地域の認知度向上を促す。
:個人旅行者の多いシンガポールで開催される旅行博に昇龍道ブースを出展し、昇龍道の魅力を伝えた。

マレーシア「MATTA FAIR 2013」に出展（平成25年9月6日～8日）

◇マレーシアにおける昇龍道地域の認知度向上と旅行商品造成を促す。
:プレプロモーションとして、マレーシアで開催される旅行博に昇龍道ブースを出展するとともに、販売促進のための広告支援をあわせて実施



テレビ番組撮影風景



タイTITF2013



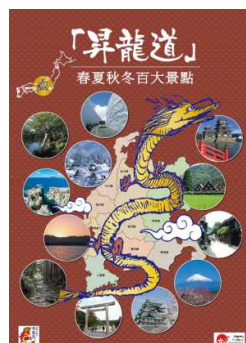
マレーシアMATTA FAIR 2013

昇龍道の魅力とおもてなしの心を伝える

1. 観光力の強化

昇龍道春夏秋冬百選集の発刊（平成25年5月13日）

- (1) 目的
昇龍道9県の観光資源を海外に端的に紹介
- (2) 選定ポイント
次のすべてを満たす観光資源として94を選定。
 - ①観光資源の独自性
 - ②地域(自治体)の外国人観光客誘致に向けた意欲
 - ③他の観光資源との連携
- (3) 編集ポイント
 - ・観光資源をテーマごとに編集、ガイドブック形式の冊子として、中国語（簡体字・繁体字）及び英語版を作成。
 - ・海外ゆかりの観光資源や観光周遊モデルコースも紹介



表紙(繁体版)



内容例

2. ホスピタリティの強化

昇龍道ウェルカムカード制度の創設（平成25年5月13日）

- (1) 内容
昇龍道に来訪した外国人がウェルカムカードを提示して観光・宿泊施設、交通機関等から割引等の特典を受けることのできるしくみ
- (2) 特典提供施設
488店舗・施設
(8月末現在)
随時募集中
- (3) ウェルカムカード入手方法
セントレア空港で配布。なお、昇龍道交通切符もウェルカムカードの機能を有するほか、昇龍道ウェブサイト(*)上からダウンロードが可能
(<http://gocentraljapan.jp/>)



昇龍道ウェルカムカード



(JR東海 TOICA)



昇龍道交通切符

(名古屋市交通局
バス・地下鉄1日乗車券)

インバウンド向け交通利便の向上

3. 名古屋の周遊を容易にする交通カード

JR東海、名鉄、名古屋市交鉄道3社による、インバウンド向け交通切符セット「SHORYUDO Enjoy Ticket Set」を発行

中部国際空港内名鉄トラベルプラザで**5月13日から発売**。

■セット内容

- 東海旅客鉄道（株）
TOICA 2,000円
- 名古屋鉄道（株）
中部国際空港⇄名古屋間
特急ミュースカイ指定席割引券
（片道50円引き×2枚）
- 名古屋市交通局
バス・地下鉄全線一日乗車券
600円
（通常850円を600円で発売）
- 発売価格：2,600円
- ※発売対象は、訪日外国人のみ。



表紙デザイン

4. セントレアリムジンの実証運行を再開

昨年10～12月の実証運行の結果を踏まえ、バス停を計7箇所（3カ所追加）に増やし、ICカードの使用を可能として実証運行を再開。

【セントレアリムジンの運行概要】

- | | |
|-----------|--|
| (1) 運行区間 | セントレア ⇄ 名古屋市内・伏見町 |
| (2) バス 停 | 名古屋東急ホテル、栄（オアシス21）、
錦通本町、ヒルトン名古屋、
名古屋観光ホテル、伏見町 |
| (3) 運 賃 | 1,000円（子供500円） |
| (4) 運行回数 | 1日4往復 |
| (5) 所要時間 | 48分～76分 |
| (6) 運行期間 | 平成25年5月18日(土)～12月31日(火) |
| (7) 運行事業者 | 名鉄バス株式会社 |



チラシ表面

H25.5.13セントレアリムジン試乗会の模様

中部運輸局企画観光部
自動車交通部

平成25年8月30日定例記者懇談会発表

連絡先：中部運輸局企画観光部

奥野、飯田

TEL 052-952-8010

自動車交通部

青木、小出

TEL 052-952-8035

セントレアリムジンの利用促進策について
～9月の土日及び祝日の子供運賃を無料に～

近年の訪日外国人旅行者の増加特に個人旅行化を踏まえ、中部国際空港と栄・伏見地区とのアクセスの充実を図るため、平成25年5月18日から12月31日の間でセントレアリムジンの実証運行を行っています。

このたび、セントレアリムジンの利用促進を図ることを目的に、9月の土日及び祝日に乗車する大人に同伴された小学生2名までを対象に子供運賃を無料とする取組みを実施します。

併せて、セントレアリムジン運行開始から3ヶ月間の利用状況をまとめましたのでお知らせします。

《運行の概要》

○運行期間：平成25年5月18日（土）～平成25年12月31日（火）までの間

○バス停：中部国際空港 ↔ 名古屋東急ホテル、栄（オアシス21）、錦通本町、名古屋観光ホテル、ヒルトン名古屋、伏見町、

※下線は、今回増設したバス停

○運賃：片道1000円（子供500円）（前回と同じ）

○運行回数：1日4往復 ※運行ダイヤは別添チラシのとおり

○所要時間：48分～76分

○運行事業者：名鉄バス株式会社

1. セントレアリムジンの利用促進策

- (1) 名鉄バスは、9月20日の「バスの日」のイベントに併せてセントレアリムジンの利用促進を図ることを目的として、セントレアリムジンの子供運賃を無料とする取組みを実施します。

(概要)

実施日：平成25年9月の土日及び祝日

内 容：大人に同伴された小学生（2名まで）を対象に子供運賃を無料とする。

- (2) 中部国際空港は、空港内の「昇龍道観光情報館」でセントレアリムジンの乗車券を購入した方を対象に空港内店舗での割引等の特典券を配付します。

(概要)

期 間：平成25年8月13日～12月31日まで

内 容：サンドウィッチ店「サブウェイ」、ラーメン店「西安刀削麺」、喫茶店「プロント」の3店舗で割引、サイズアップ等の特典券を配付。

- (3) 中部国際空港利用促進協議会と中部広域観光推進協議会は、8月上旬から、JTB 中部、近畿日本ツーリスト、名鉄観光の協力を得て海外旅行を申し込んだ方に旅行確認書を送付する際に、セントレアリムジンのチラシを同封して利用を呼びかける取組みを実施しています。

2. セントレアリムジンの利用状況(5月18日～8月17日までの3ヶ月間)

表1 月別ダイヤ別の利用状況 単位:人

月	栄・伏見 → 空港				計	1便平均	空港 → 栄・伏見				計	1便平均	往復	1便平均
	6:50	9:30	13:30	17:30			11:15	15:15	19:15	22:15				
5月	167	102	166	41	476	8.5	114	64	31	35	244	4.4	720	6.4
6月	430	201	326	106	1,063	8.9	295	128	88	144	655	5.5	1,718	7.2
7月	396	241	346	131	1,114	9.3	305	164	97	115	681	5.7	1,795	7.5
8月	209	117	218	65	609	9.5	155	103	57	35	350	5.5	959	7.5
計	1,202	661	1,056	343	3,262	9.1	869	459	273	329	1,930	5.4	5,192	7.2
(構成比)	37%	20%	32%	11%	100%		45%	24%	14%	17%	100%			

(注) 名鉄常滑線の踏切事故日(7月8日)、雨量規制日(8月6日)は統計から除外した。

短 評

① 栄発の便、空港発の便ともに運行開始から7月末までは右肩上がりの状況が続いたが、8月に入って全体として横ばい傾向になっている。(表1)

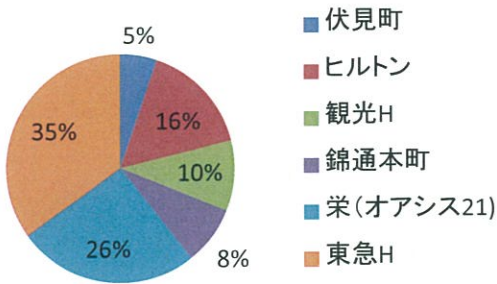
② 1便平均の乗車人員は、栄発が9.1人、空港発が5.4人で、約6対4で栄からの利用が多い。(前回も同様な傾向あり)
全体としては、1便平均7.2人で、前回の実績4.1人を大きく上回っている。(表1)

③ ダイヤ別の利用は、栄発が朝第1便、昼第1便の順で多く、空港発は朝第1便が多い。(表1)

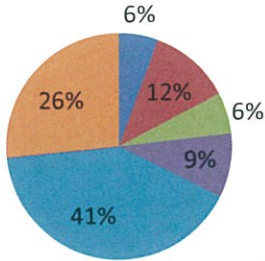
④ 停留所別の利用は、栄発は東急ホテル、栄(オアシス21)の順で乗車が多いが、空港発は栄(オアシス21)での降車が多い。(右グラフ上段)

⑤ 曜日別の利用は、栄発が日曜日、土曜日の順に多く、空港発は金曜日、土曜日が多い。(右グラフ下段)

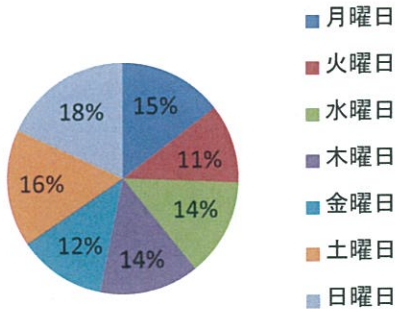
停留所別乗車比率(栄→空港)



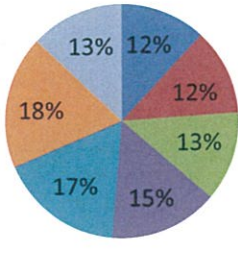
停留所別降車比率(空港→栄)



曜日別乗車率(栄→空港)



曜日別降車率(空港→栄)





セントレアリムジン

Centrair Limousine

名古屋市内 (栄・伏見)
NAGOYA CITY SAKAE・FUSHIMI

中部国際空港
Chubu Centrair International Airport, Nagoya

運行予定期間

13.5.18から
13.12.31まで

From May 18, 2013
to December 31, 2013

空港直行便
Direct bus

予約なしで
乗車できます!
Reservation is not needed

5月29日
本丸御殿
玄関・表書院
公開開始!!



名古屋城
Nagoya Castle



栄・オアシス21
Sakae・Oasis 21

名古屋市科学館
Nagoya City
Science Museum



伏見町
FUSHIMI-CHO

名古屋市
NAGOYA CITY

栄
(オアシス21)
SAKAE

中部国際空港

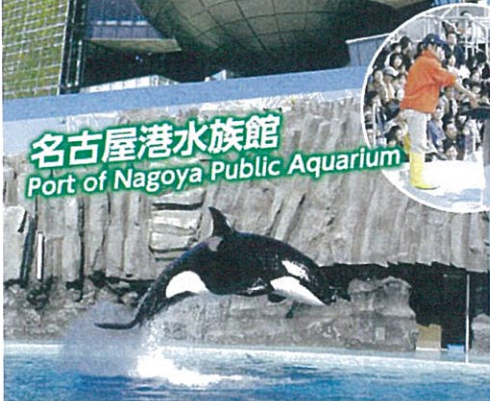
Chubu Centrair
International
Airport, Nagoya

セントレア
Centrair



リニモ
Linimo

名古屋港水族館
Port of Nagoya Public Aquarium



大須観音
Osaka Kannon Temple



所要時間: 48~76分
(Travelling time) (minutes)

運賃(片道): 大人 1,000円 子供 500円
(Fares (one way)) (Adult) (Child)

全国の交通系ICカードがご利用いただけます



名鉄バス
www.meitetsu-bus.co.jp



セントレア
www.centrair.jp



(写真はすべてイメージです)

MEITETSU BUS

協力: 中部国際空港利用促進協議会

セントレア リムジン Centrair Limousine

観光施設のご案内 Introduction of sightseeing spots

名古屋城

Nagoya Castle



- 9:00~16:30 (ただし、天守閣は16:00まで)
9:00-16:30 (until 16:00 for the castle tower)
- 大人500円・中学生以下無料
Adults 500yen, Jr.High students and younger free
- 12/29~1/1

名古屋市科学館

Nagoya City Science Museum



- 9:30~17:00 (入館は16:30まで)
9:30AM - 5:00PM (Entrance closes at 4:30PM)
- 展示室とプラネタリウム
大人800円・高大生500円・展示室のみ
大人400円・高大生200円・中学生以下無料
Adults: 800 yen (Exhibition & Planetarium), 400 yen (Exhibition only)
High School & College Students: 500 yen (Exhibition & Planetarium), 200 yen (Exhibition only)
Junior High School Students or younger: Free
- 月曜(祝日の場合直後の平日)・年未年始
第3金曜日(祝日の場合第4金曜日)・年末年始
Mondays (or the following weekday, if Mon. falls on a national holiday), the 3rd Friday (or the 4th Friday, if the 3rd Fri. falls on a national holiday)

- 営業時間 Business hour
- 入館料 Entrance fee
- 休業日 Day(s) closed

名古屋観光情報

NAGOYA-INFO



(日本語版)
http://www.nagoya-info.jp/



(English)
http://www.nagoya-info.jp/en/

時刻表 Timetable



名古屋市内(栄・伏見) → 中部国際空港(セントレア)
NAGOYA CITY SAKAE・FUSHIMI → Chubu Centrair International Airport, Nagoya

伏見町	Fushimi cho		6:50	9:30	13:30	17:30
ヒルトン名古屋	Hilton Nagoya		6:52	9:32	13:32	17:32
名古屋観光ホテル	Nagoya Kanko Hotel	出発 Dep.	6:59	9:39	13:39	17:39
錦通本町	Nishiki Dori Hommachi		7:01	9:41	13:41	17:41
栄(オアシス21 9番乗り場)	Sakae(Oasis21)		7:08	9:48	13:48	17:48
名古屋東急ホテル	Nagoya Tokyu Hotel		7:18	9:58	13:58	17:58

中部国際空港 Chubu Centrair International Airport, Nagoya 到着 Arr. 8:06 10:46 14:46 18:46

中部国際空港(セントレア) → 名古屋市内(栄・伏見)
Chubu Centrair International Airport, Nagoya → NAGOYA CITY SAKAE・FUSHIMI

中部国際空港 6番乗り場 Chubu Centrair International Airport, Nagoya 出発 Dep. 11:15 15:15 19:15 22:15

名古屋東急ホテル	Nagoya Tokyu Hotel		12:05	16:05	20:05	23:05
栄	Sakae		12:10	16:10	20:10	23:10
錦通本町	Nishiki Dori Hommachi	到着 Arr.	12:13	16:13	20:13	23:13
ヒルトン名古屋	Hilton Nagoya		12:19	16:19	20:19	23:19
名古屋観光ホテル	Nagoya Kanko Hotel		12:26	16:26	20:26	23:26
伏見町	Fushimi cho		12:31	16:31	20:31	23:31

のりば案内 Terminals

伏見町 Fushimi cho



ヒルトン名古屋 Hilton Nagoya



名古屋観光ホテル Nagoya Kanko Hotel



錦通本町 Nishiki Dori Hommachi



栄(オアシス21) Sakae(Oasis21)



名古屋東急ホテル Nagoya Tokyu Hotel



中部国際空港 セントレア Chubu Centrair International Airport, Nagoya

